

REDD+プラットフォーム ビジネスモデル分科会 公開セミナー
パネルディスカッション

REDD+への参入シミュレーション



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

目的

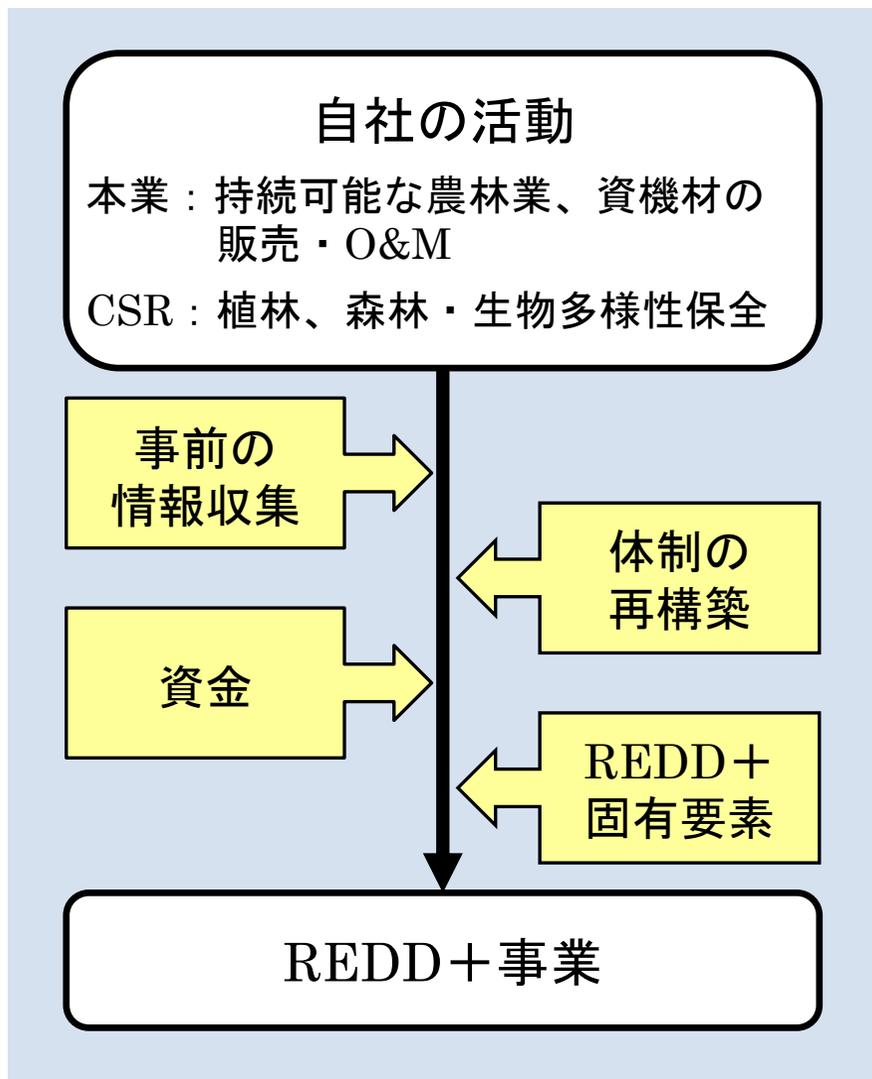
- 民間企業の REDD+参入を具体的にイメージ。
 - 参入に必要なプロセス
 - 対処方法
 - 想定される課題 / 等
- 民間企業のポテンシャル（できること）やニーズ（やりたいこと）を整理する。

想定する参入シナリオ

①自社の活動の REDD+化

②既存の REDD+事業への参加

シナリオ①－自社の活動のREDD＋化



■ 事前の情報収集

- 森林の現況（減少・劣化状況、要因等）
- 相手国の情報（行政組織構造、法制度、利害関係者、権利、慣習等）
- REDD＋化に伴う便益・費用

■ 体制の再構築

- 国内機関や協働企業との連携
- 相手国や他ドナーとの調整
- 現地コンサル等の雇用

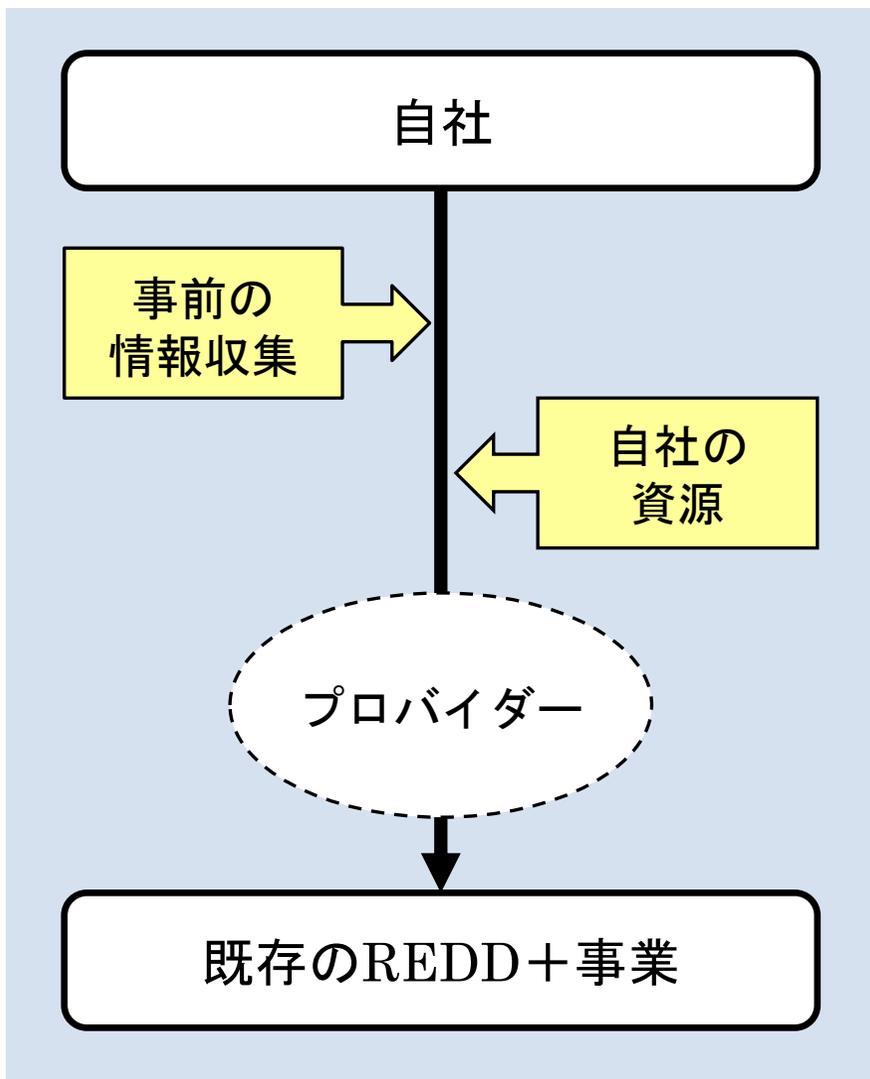
■ 資金の投入

- 資金調達

■ REDD＋固有要素の追加

- 排出削減量の算定方法の策定
- モニタリング方法の確立
- 代替生計手段の提供

シナリオ②ー既存のREDD+事業への参加



■ 事前の情報収集

- 既存事業の概要（活動の目的・内容、排出削減ポテンシャル、参入余地等）
- 参加に伴う便益・費用

■ 自社の資源の提供

- 資金
- 技術
- ネットワーク / 等

議論

民間企業の ポテンシャル・ニーズ

- REDD+で何ができるか。
- 自社資源をどの程度有効活用できるか。
 - 本業・CSR 活動
 - 資金・技術・ネットワーク

想定される課題

- 参入にあたり、どのような情報をどのように入手すればよいか。
 - 現地（途上国）
 - 既存の REDD+事業
 - 各種助成・支援制度
- 体制を構築する上での課題は何か。